

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2025 年 4 月 7 日	
秋田県知事 殿	
提出者	
住 所 〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町3番地1	
氏 名 J F E パイプライン株式会社 東日本事業所	
所長 白石 正興	
電話番号 045-508-2810	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	J F E パイプライン株式会社 東日本事業所
事業場の所在地	秋田県由利本荘市岩城二古字草刈道地内
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D06：総合工事業
② 事業の規模	20億円
③ 従業員数	12名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 → 収集運搬 → 中間処理 → 再生資源

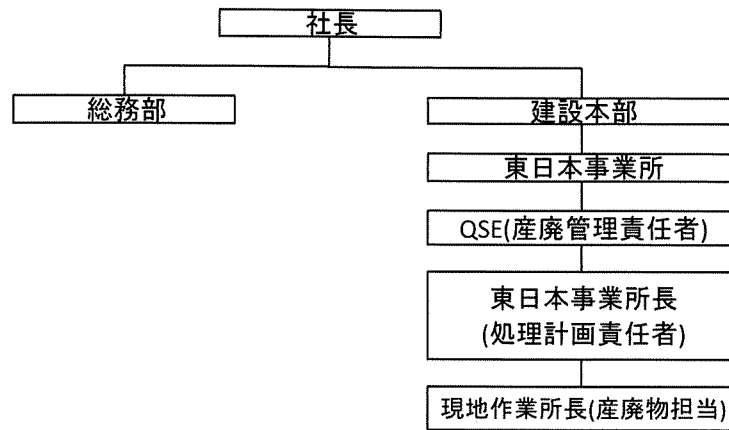
（日本産業規格 A列4番）



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の排出量が抑制できるように工法を提案し行なっている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 廃棄物の排出量が抑制できる工法の提案を行う。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 建設リサイクル法の特典建設以外もリサイクルに取り込んでいる。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 建設リサイクル法の特典建設資材以外もリサイクルに取り込む。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	コンクリートがら及びアスファルトがらは、再生資源として販売している処理業者へ委託している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) コンクリートがら及びアスファルトがらは、再生資源として販売している処 理業者へ委託している。		
※事務処理欄			

単位: トン(t)

①現状【前年度（令和6年度）実績】						産業廃棄物の種類							排出量合計
	混合廃棄物	汚泥	らへんき類 クリーンが	がアレキ コンラ	木くず								
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状	排出量	0.75	2.56	51.40	1285.15	3.04							1342.90
②計画	排出量	3.00	6.10	33.20	677.40	1.00							720.70
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項													
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項													
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
	自らの中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
	自らの中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に係る事項													
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0							0.00
産業廃棄物の処理の委託に関する事項													
全処理委託量		0.75	2.56	51.40	1285.15	3.04							1342.90
①現状	優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00
	再生利用業者への処理委託量	0.75	2.56	51.40	1285.15	3.04							1342.90
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00
全処理委託量		3.00	6.10	33.20	677.40	1.00							720.70
②計画	優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00
	再生利用業者への処理委託量	3.00	6.10	33.20	677.40	1.00							720.70
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00